|  |  |
| --- | --- |
| **28**（月） | アジアをかすやぐら-しいやぐら |
|  | **使13章1～12節**　らがをし、していると、が「さあ、わたしのためにバルナバとサウロをして、わたしがしたきにかせなさい」とわれた。そこでらはしてり、のにをいてからりした。(2～3) |
|  | たちはがないのに、どのようにしてするのでしょうか。まず、たちのにあるサタンのいをがしてくださいます。そして、がくださったのがやぐらとしてつようにしてくださいます。は、どのようにやぐらをててくださるのでしょうか。１つ、がくださったのとにするをくださいます。そのとき、と、にりにするしかなくなります。すると、がるしかないプラットフォームができます。がみにるしかないりもできます。アンテナがてられて、がいのちをわうことができるようになります。これが、がやぐらをててくださることです。そのときから、にあえばえをってくようになります。は、かえってのになって、はのまりになります。２つ、にする「ときめき」をつようにしてくださいます。そのようなは、ずえをけます。けが、にしてらせてくださいます。ペテロとピリポは、のをて、それにしたがってきました。３つ、にするをつようにしてくださいます。のは、ステパノのことからこったのにまりました。のがあってもげずにをえるをがえてくださったのです。Remnantはのでしいやぐらをがててくださることをってちましょう。 |
|  | 、のがのしいやぐらになりますように。きておられるイエス・キリストのによっておりします。アーメン2024.05.02.香港アジア伝道集会1講 |

|  |  |
| --- | --- |
| **29**（火） | アジアをかすやぐら-しい |
|  | **使13章1～12節**　はによってりされ、セレウキアにり、そこからキプロスにけてし、サラミスにくとユダヤのでのことばをべえた。らはヨハネもとしてれていた。(4～5) |
|  | Remnantはりによって、がのやぐらをってくださるのをわい、がえてくださったをんできます。んでいくくのが、にやされるのをるためです。Remnantがくやしのは、アイデンティティをやし、するで、とをやしてきます。１つ、まずRemnantのアイデンティティがやされます。Remnantはをつりの、のをるるです。そしてのをっているれる、にのをえるすです。２つ、Remnantには、と、をえるがえられます。そのはりのからまれます。そのがあれば、すべてをけれてできます。すると、まことのえがえます。３つ、Remnantはとをやします。パウロはがすことができないをしました。そして、にってに、り、とのについてしました。をして、まわりのをかすことがRemnantのきです。Remnantはキリストのえをってとほかのをかすやぐらを、がててくださるようにりましょう。このやぐらをってやすをみましょう。 |
|  | 、のやぐらをってやすしいをみますように。きておられるイエス・キリストのによっておりします。アーメン2024.05.02.香港アジア伝道集会2講 |

|  |  |
| --- | --- |
| **30**（水） | アジアをかすやぐら- |
|  | **使13章1～12節**　このは、セルギウス・パウルスのもとにいた。このはなで、バルナバとサウロをいてのことばをきたいとった。(7) |
|  | Remnantはのやぐらをがててくださるようにりましょう。そのとき、のとがえてがてきます。のがえます。のでもなのは、やしです。これをけているなら、することがてきます。１つ、をしてつのことをします。まずをして、そこにわせてべにをつけて、してりつつをかすをします。そしてタラントをします。みことばとりのえ、のでなをけてをわうのです。２つ、つのをります。パウロはのをって、がかれるのをました。パウロはのをちり、につかれたをやしました。これがやしのです。に、にってどもたちのをりました。３つ、237か５にってします。これがのです。にをとしててます。そして、やしのグループをるのです。これがのためのえです。５にることができるえはTCKです。ヨセフとモーセもTCKでした。Remnantはのためにのにやぐらがつことをりましょう。 |
|  | 、ののにやぐらがちますように。きておられるイエス・キリストのによっておりします。アーメン2024.05.03.香港アジア伝道集会3講 |

|  |  |
| --- | --- |
| **5/1**（木） | のをっているののて-やし |
|  | **使1章8節**　しかし、があなたがたのにむとき、あなたがたはをけます。そして、エルサレム、ユダヤとサマリアの、さらにのてまで、わたしのとなります。 |
|  | はながいっぱいになっているです。をれたは、そのでんでいっています。このをやすことは、のほかにはできません。はRemnantにのをえてくださいました。このをっているRemnantののてはやしのです。にはどんなやしのがあったのでしょうか。１つ、イエスはののをやすきをせてくださいました。のもんでいる、にしめられる、につかれたをイエス・キリストのによってやしました。２つ、だれもすことができないをでやしました。これがのやしです。だれもかない、だれもがないてられたがによってわるがこりました。(13、16、19)３つ、とをやすきがこりました。パウロはがまるで、イエスがキリストだとえました。そして、ごとにまことのとりについてえました。また、のについてにりました。をっているひとりがくごとに、まことのやしのきがこります。Remnantは、にえないのをって、のてまでをえるひとりとしてえられるようにりましょう。 |
|  | 、んでいるこのに、くごとにによってまことのやしをするになりますように。きておられるイエス・キリストのによっておりします。アーメン2024.08.24.核心訓練 |

|  |  |
| --- | --- |
| **２**（金） | をわざわいからいそう |
|  | **ガラ1章1～5節**　キリストは、ののからたちをいすために、たちののためにごをえてくださいました。たちのであるのみこころにしたがったのです。(4) |
|  | Remnantは、のをくそのに、のがされます。のがされたたちをして、がきをしげられます。そのをりといます。はRemnantをわざわいをめるりとしてばれました。それなら、たちはどんなりなのでしょうか。１つ、がサタンのとしとの、にはまっています。がここからをしてくださるのをるりです。すべてのはをれて６つのので、しんできていきます。そのしみからされるは、イエス・キリストしかありません。２つ、イエスがくださったがあります。キリストによって、けがみ、たちとにともにいてくださいます。すべてをいこさせてくださり、これからこることをがえてくださるとしてくださいました。３つ、みことばがそのとおりします。のえではなく、をるがです。みことば、そのとおりにエルサレム、ユダヤ、サマリア、のてまでになりますというみことばをしげられたのです。Remnantは、のてまでになるというのみことばをにとどめましょう。はRemnantをして237、５をかされます。 |
|  | 、をて、するレムナントになりますように。きておられるイエス・キリストのによっておりします。アーメン2024.08.25.1部 |

|  |  |
| --- | --- |
| **３**（土） | だけをりなさい |
|  | **ガラ1章6～10節**　ほかのといっても、もうつにがあるわけではありません。あなたがたをさせて、キリストのをえてしまおうとするたちがいるだけです。(7) |
|  | すべてのはをれてサタンのになってきるしかないです。このは、ただイエス・キリストのだけがえることができます。Remnantがでだければ、どんなことがこるのでしょうか。１つ、に５つのがてられます。をれたにがえられるタラッパン、にやされるチームのき、のでキャンプがりつミッションホーム、ののでいのちがかされる、ごとにやぐらをてるがちます。２つ、たちをのとしてててくださいます。どもたちのは、ののにくのをわれています。そのを、やされる、からのタラントをつける、をするのにえましょう。３つ、につのがてられて、がります。つのは、にんでいる、でしんでいる、237か、５がまるとのになります。ほかのことではいのちがかされることはなく、237かと５のがかされることはありません。それゆえ、Remnantはただだけをるのです。 |
|  | 、ほかのことをるではなく、ただだけをるのをりますように。きておられるイエス・キリストのによっておりします。アーメン2024.08.25.2部 |